

教科名	科目名	単位数	年・組
総合的な学習の時間		2 (70時間)	3年全クラス

使用教科書	副教材
なし	

1. 学習の目標

積極的・総合的な学習や探究的な学習を通して、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育成するとともに、学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探究活動に主体的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにする。

2. 評価内容

1. 関心・意欲・態度	2. 考え方・判断	3. 技能・表現	4. 知識・理解

3. 学習計画および学習内容等

学期	月	単元・学習項目	学習計画および学習内容	評価方法
1	4	国際理解教育 (35時間)	クラスを2つに分け、英語圏のネイティブ教員と日本人教員によるティームティーチングを行う。  これからの国際社会に対応すべく英語の運用能力アップ、コミュニケーションスキルの向上を目指す。一方で、言語活動に専念するのではなく、言語の底に流れる文化も学ぶ。	
	5			
	6			
	7			
2	9	平和教育 (修学旅行関連 : 35時間)	平和や伝統文化について学習し、集団の中での立場や責任を学ぶことを目的として、京都・奈良・広島を4泊5日で巡る。 1. 事前学習 ① レポートの作成 「戦争と平和について」「世界遺産について」のレポートを作成し、修学旅行にむけての意識を高める。 ② DVD鑑賞 見学地の歴史的背景に関するDVDを鑑賞し、知識を深める。 2. 実行委員の発足 ① 目標や規則など、よりよい修学旅行になるよう、自分たちで考え、行動できるようにする。 3. 修学旅行の実施、班別自主行動 ① マナーを守る、集団生活における協調性重んじ、自分の役割を果たすことができるようにする。 ② 班員で協力し、計画通りに行動することができるようにする。 4. 事後学習 ① 修学旅行新聞の作成	
	10			
	11			
	12			
3	1			
	2			
	3			

※ 上記の内容は、進度によって変更される場合がある。